

小田原なぎさ会通信

No.22

H29年4月1日発行

私たちは、「精神に障害を持つみなさんが誇りある社会の一員として自立した生活を送ること」を支援する活動をしています。①施設の設置・運営、②普及・啓発、③関連先との連携、が事業の中心です。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

更なる活動の発展に向けて！！！！

理事長 乾 恒雄



春の日差しが心地よくなり、桜の便りが聞こえてくる季節になりました。自然の力強さと優しさを改めて感じます。皆様いかがお過ごしでしょうか？今年度も元気に、そしていろいろなことにチャレンジしていきましょう！

昨年度は、『新しい試みを大切に育てる！』を基本的な活動方針として、この数年で新しく開始したエコキャップや畑体験などの活動を中心に、その継続と充実化を着実に推進しました。特にエコキャップ活動は、当初想定を遥かに超える多くの皆様の応援を頂戴しまして大きく成長しております(次ページ参照)。また、例年にない3つの大きなイベントを完遂した年でもあります。その一つが、『認定 NPO の取得』です。事業内容や内部統制の強化・経理システム見直しと強化等、この数年の地道な取り組みが実を結びました。続きまして、『NPO 法人創立 10 周年記念式典』の開催です。70 名を超える皆様の参加を戴き、大盛況のうちに終えることができました。最後に『法人運営及び施設運営の体制強化』です。運営の核となる事務局長及び施設長を交代し、先日から新しい常勤職員(参照：下記挨拶)が勤務を開始しております。一言で表すと、「今後を見据えた活動基盤構築の年」にできたと考えております。



南足柄 春木径 H29.3.22

今年度は、新しい職員体制のもと、更に活動を発展させていく考えであります。認定NPO法人としての自負と責任を深める一方、この制度をしっかりと活用すべく、外部からの情報を積極的に収集するなどの勉強や研修にも力を入れて、一つでも具体的な効果につなげて行きたいと思っております。作業所の運営では、「気軽に立ち寄れる居場所作り」と「本人の希望や特性を配慮した就労支援」の2本柱を更に充実していきます。昨年度は照明やキッチン等の施設環境の整備を実現しました。引続き、アットホームな雰囲気作り、通所者との面談内容の充実、職員間の情報共有の強化などのテーマに取り組んでいきます。これからも私たちの活動にご理解とご協力をいただきたく、よろしくお願いいたします。

新規常勤職員(矢藤さん)挨拶

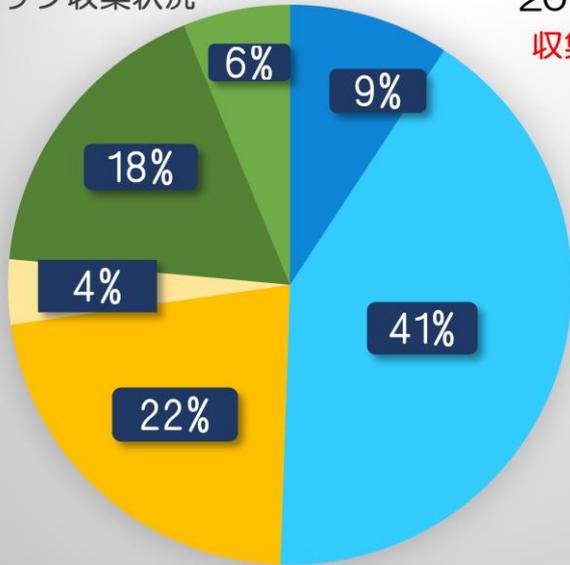
このたび、3月1日付けで常勤職員として就任いたしました矢藤隆と申します。メンバーひとりひとりの個性を大切に、元気で笑顔の絶えない雰囲気作り、また地域で暮らす皆様や、関係機関・団体との連携に努めていきたいと思っております。まだまだ至らない点が多いかと存じますが、皆様の温かいご支援とご指導を賜りたく、よろしくお願いいたします。

このページでは、私たちの運営施設である「小田原なぎさ作業所」での活動状況や各種イベントの様子などを中心に紹介させていただきます。

『エコキャップ活動の状況』 私たちも誰かを支援できる！

平成 27 年 5 月 20 日にキックオフしたメンバー主体の自主活動です。メンバーさん達の継続的な力に加えて、周囲からの強力な応援のおかげをもちまして、想定を遥かに超える活発な活動に育っています。既にポリオワクチン換算で約800名の子供たちへの支援を実現しました。

キャップ収集状況



2017年3月13日現在

収集総数：817.9kg
(約35万個)

- メンバー+職員等
- メンバーご家族等
- 酒匂中学校生徒会
- 国際医療福祉大学学友会
- 企業（M社）等団体
- ボランティア等その他個人

僕はこの活動を通して「希望」ということを知りました。既に忘れてしまっていた「自分ができること」を思い出しました。この活動で、自分にも、そしてワクチンで救われる方にも、共に希望が持てること。このことを実感し、少し能動的になれた気がします。また仲間の団結力のようなものが見えてきたのも嬉しいです。これからも続けていきたい活動だと素直に思っています。メンバーKさん

活動を始めて2年になります。混入している異物の分別作業にも慣れてきました。また、この活動を通して私自身もリサイクルや分別に対する意識が高まったように思います。活動にご協力（応援）していただく方も増え、活動への感謝状もいただきました。これからも作業所の全員でこの支援活動を長く続けていきたいと思えます。理事兼職員 高橋亮子

この活動を通して、ワクチンのことや資源の再利用の仕方などを知りました。やりがいがあります。みんな一生懸命活動していて、張り合いがあります。自宅でもキャップを集めるようになりました。メンバーSさん

『歩道清掃活動』 地域貢献の活動として、また地域との交流やネットワーク作りの一環として、月に1回を目途に作業所周辺の歩道掃除をメンバーさん達や職員でおこなっています。



作業所から JR 鴨宮駅くらいの道路を中心にメンバーみんなで2グループに分かれて、ごみ拾いなどの清掃をおこなっています。私たちの活動によって、少しでも街がきれいになればいいなあと思いながら、寒い時も暑い時も運動がてら掃除をしています。地域の方に「ありがとう！ご苦労様です！」と声をかけていただいた時はとても嬉しかったです。背中になぎさ作業所の名前が入った青いベストを着ていますので、これからも気軽に声をかけていただくと励みになります。メンバーHさん

歩道清掃では、極力小さなゴミも見つけてきれいにするように心がけています。この活動が地域の皆さんに喜んでいただけると嬉しいです。メンバーIさん

『クリスマス地域交流会を楽しみました』



初めての試みとして、12月2日に地域のボランティアさんや住民さん達と一緒にクリスマスイベントを開催しました。ボランティアYさんのウクレレ演奏とみんなで歌。大きなケーキの入刀式。職員による飛び入りハンドベル演奏(実は隠れて頑張って練習してた)。突然のサンタ登場！ 笑顔、笑顔のひと時をみんなで過ごしました。



突然現れたサンタさんからポロシャツのプレゼントをもらえて嬉しかったです。また、特大ケーキにはビックリしました！ メンバーMさん



昨年のクリスマスは私にとってとても心に残るものになりました。参加したみんなが一つになって喜びを感じた一日。特に職員さんのベル演奏と、一番ビックリしたのは本当にサンタさんが来たこと。作業所に通って6~7年、みんなで元気で健康でいられた証が、この日と重なる。メンバーUさん



メンバーさん達などが来年の抱負を書いたカードをクリスマスツリーに飾っておいて、それをみんなで読み合ったり、作業所キッチンで作った温かいシチューやグリルチキンなどをみんなと一緒に美味しくいただきました。イベント最後にはビンゴ大会もあり、とても楽しい時間を過ごしました。職員 澤近靖子



『苺狩りと動物園（バス旅行）』



静岡の石垣いちご狩りと日本平動物園に行ってきました。久能山の麓で太陽の光をいっぱい浴びた、とびっきり新鮮ないちごの食べ放題で満腹に。動物園では猛獣の迫力ある姿や、様々な動物とのふれあいに心身共に癒されました。理事兼職員 浜田真由美

苺がとっても大きくて甘くておいしかったです。また動物園では普段目にしない色々な動物を見られて面白かったです。メンバーYさん



いらっしゃい〜



特に動物園では、うさぎを膝の上に載せてもらって直接触れて可愛かったです。とっても柔らかく、温かくて癒されたひと時でした。メンバーKさん



事務局からのお知らせ

NPO法人小田原なぎさ会では、毎月様々なイベント（例、下記）を企画しております。会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。お問い合わせは事務局まで！！

●今までの主な活動

- | | | | |
|-------|-------------------------|---------|---------------------------|
| 12/1 | 小田原なぎさ会通信No.21 発行 | 2/2 | バス旅行 2 回目開催（静岡方面） |
| 12/14 | 障害の映画上映及び感想交換会(第 3 回)開催 | 2/16・17 | おだわらハートフェスタ参加 |
| 12/22 | クリスマス地域交流会(第 1 回)開催 | 3/16 | 畑植付体験(第 2 回)実施 |
| 12/23 | ハートフルキャンペーン参加 | 3/17 | 平成 28 年度第 3 回理事会開催 |
| | | 3/17 | 平成 28 年度第 3 回地域ネットワーク会議開催 |

●今後の主な活動（予定）

- | | | | |
|------|------------------------------|-------|----------------------|
| 4/19 | 平成 29 年度第 1 回理事会開催 | 9/27 | 平成 29 年度第 2 回理事会開催 |
| 5/24 | 平成 29 年度通常総会開催 | 9/27 | 第 2 回地域ネットワーク会議 A 開催 |
| 5/24 | 平成 29 年度第 1 回地域ネットワーク会議 A 開催 | 9/下旬 | なぎさ祭(第 4 回)開催 |
| 6/14 | 平成 29 年度第 1 回地域ネットワーク会議 B 開催 | 10/18 | 第 2 回地域ネットワーク会議 B 開催 |
| 6/中旬 | 畑収穫体験(第 4 回)実施 | 10/中旬 | バス旅行(社会見学)開催 |

●小田原なぎさ会への入会のご案内と寄附について

◆小田原なぎさ会会費について

- ・正会員：(個人) 入会金 1,000 円 年会費 3,000 円 (団体) 入会金 5,000 円 年会費 10,000 円
- ・賛助会員：(個人) 入会金 1,000 円 年会費 1,000 円/口 (団体) 入会金 5,000 円 年会費 5,000 円/口

◆皆さまからの寄附金によるご支援・ご協力をお願いいたします◆

当法人は『認定 NPO 法人』及び『指定 NPO 法人』を取得しています。寄附をしていただきますと、申告することで国税と地方税あわせて、寄附金額の最大 50%が税額から控除されます。

法人から寄附いただきました場合にも、一般寄附金額の損金算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額が設けられておりますので、トータルの損金算入限度額が拡大されます。

平成 28 年度(H28 年 4 月 1 日~H29 年 3 月 31 日)に頂戴いたしました寄附金の実績を報告いたします。

総額 414,000 円 総件数 10 件 ご協力いただきました皆様、ありがとうございます！！

*会費や寄附金は施設管理や各種活動など NPO 法人の運営に役立たせていただいております。

*入会及び寄附などに関する詳しいお問合せやご希望は下記へご連絡願います。

発行：認定 NPO 法人 神奈川県・小田原市指定 NPO 法人 小田原なぎさ会

〒250-0875 小田原市南鴨宮 3-16-20 2F

Tel/Fax 0465-47-4513 E-mail o-nagisa@nifty.com

ホームページ <https://www.nagisakai.org/>